

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	136 戸籍事務						
予算科目	01-020301-11	戸籍住民基本台帳事務に要する経費				担当部課	市民部市民窓口課
市長公約						係名	戸籍係
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	法定受託事務
						事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度	
根拠法令等	戸籍法、戸籍法施行規則、民法、住民基本台帳法、国籍法 等					SDGs	16平和と公正をすべての人に

## 事業の概要

対象	国民
目的	戸籍届出の受理とそれに基づく戸籍の記録により、その戸籍関係証明書の交付をもって、国民の親族的な身分関係を登録公証することを目的とする。
概要 (取組内容)	戸籍届出の受理、戸籍の記載事務 関連市町村への通知業務、関連する人口動態統計事務、相続税法第58条事務の実施 戸籍関係証明書の交付 身上調査照会に関すること 犯歴関連業務

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	20,409	37,573	28,809	0	
	決算額	(千円)	15,780	19,958	43,441	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	211	6,643	209	0	0
		その他	(千円)	15,569	13,315	43,232	0	0
人件費	人件費計	(千円)	57,637	52,516	60,237	47,835	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	8.00	7.00	8.00	7.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	1,370.00	2,002.25	2,290.50	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	戸籍届出件数 ( 件 )					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	10,193.0	9,634.0	9,706.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	つくば市での受理件数及び他市区町村長からの送付件数 (不受理申出件数を含む)					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	システム提供事業者・管轄法務局・関係課と連携し、戸籍情報システムをオンプレミス方式からクラウド方式に移行した上で機器を更新した。	
成果	戸籍届出の審査、戸籍の記載を適正に実施した。デジタル手続法・戸籍法改正に対応するため、戸籍副本データ全件送信や戸籍附票の記載事項変更、戸籍附票への住民票コード初期紐づけを実施した。新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止になった法務局主催の研修に代わり、市民窓口課主催で戸籍事務初任者研修を実施したほか、根拠法令に照らして業務の見直しを行った。	
課題	業務	デジタル手続法・戸籍法改正に対応するため、国庫補助事業の情報連携個人識別符号の取得を実施する。令和6年度の戸籍法改正本格施行に向け、新たな事務フローを検討する必要がある。
	組織、予算等	令和5年度当初に戸籍情報システムの改修と生体認証導入を実施するため、情報収集を行い予算化する。経験年数の長い職員が年々減少する中、戸籍事務を適正に実施するため、職員の能力を向上させる必要がある。
改善目標	戸籍法改正本格施行に向けた情報を収集し、戸籍情報システム整備のための予算措置や補助金申請を確実に進行。 法務局の研修や課独自の研修を通じて、職員の戸籍事務処理能力を向上させる。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	137 住民基本台帳事務					
予算科目	01-020301-11 戸籍住民基本台帳事務に要する経費			担当部課	市民部市民窓口課	
市長公約	1			係名	住民記録係	
戦略プラン	IV-3	3	2	行政手続きの電子化に向けた取組	新規・継続	継続
					事業分類	法定受託事務
					事業体制	職員のみ
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	住民基本台帳法等			SDGs	16平和と公正をすべての人に	

## 事業の概要

対象	市民
目的	住民が行政サービスを受けるための基礎となる情報を適正に管理し、居住関係を公証する。
概要 (取組内容)	転入、転出、転居等の住民異動届を受理し、住民基本台帳を整える。 届出の待ち時間の短縮や窓口の混雑を緩和するため、自宅にいながら届出が可能となるなど、行政手続きの電子化を進める。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	2,548	3,020	2,563	2,563	
	決算額	(千円)	4,570	0	37,825	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	-222	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	3,248	0	2,928	222	0
		その他	(千円)	1,322	0	34,897	0	0
人件費	人件費計	(千円)	53,919	40,798	52,593	41,001	41,001	
	内訳	正職員従事割合	(人)	7.58	6.00	7.00	6.00	6.00
		正職員時間外勤務	(時間)	1,017.00	0.00	1,957.25	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	電子化による届出数 ( 件 )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	300.0	1,000.0	1,500.0	1,800.0	2,000.0
	実績	45.0	0.0	1,188.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(IV-3-③書かない・待たない・行かないデジタル窓口の推進)					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	事前にスマホで住所異動の情報を入力し、その入力された情報をもとに作成されたQRコードを提示することで市役所での書類記入を行わないで済む「書かない窓口」を、令和3年10月から導入した。	
成果	転入、転出、転居等の住民異動届を受理し、住民基本台帳の整備を行った。 行政手続の電子化についてはスマート申請のサービスの拡大を行い、新たに書かない窓口を導入し窓口の電子化を進めた。	
課題	業務	国が推進するデジタル化の動きと市独自で導入しているシステムとの連携や運用について検討する必要がある。
	組織、予算等	行政手続の電子化について関係各課と連携を図る必要がある。
改善目標	窓口の更なる電子化を進める。	

### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	今後も人口の増加に伴い事務の増加が見込まれることから、届出の待ち時間の短縮や窓口の混雑を緩和するため、行政手続の電子化を更に進める。

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	138 マイナンバーカード事務					
予算科目	01-020301-14 個人番号カード事務に要する経費			担当部課	市民部市民窓口課	
市長公約	1			係名	マイナンバーカード係	
戦略プラン	IV-3	3	1	マイナンバーカード普及促進のための全庁	新規・継続	継続
					事業分類	法定受託事務
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 等				SDGs	16平和と公正をすべての人に

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民の利便性向上と行政手続のデジタル化の推進のため、マイナンバーカードの普及促進を図る。
概要 (取組内容)	マイナンバーカードの出張申請受付、窓口での写真撮影などの申請補助、土日窓口でのマイナンバーカード交付など、市民の申請等の負担軽減を図ることにより普及を進める。 スマート申請、コンビニでの証明書交付、マイナポイントのキャッシュレス決済利用、健康保険証との一体化などの事業について、関係課等と連携を密にして施策を進める。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	194,210	239,573	102,216	106,397	
	決算額	(千円)	46,348	137,968	156,053	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	25,853	135,329	153,221	0	0
	その他	(千円)	20,495	2,639	2,832	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	35,496	58,052	51,711	58,775	58,775	
	内訳	正職員従事割合	(人)	5.00	7.00	6.50	7.00	7.00
		正職員時間外勤務	(時間)	642.00	4,256.25	3,000.00	4,500.00	4,500.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	マイナンバーカード交付率 ( % )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	21.2	26.2	41.6	63.0	78.0	92.2
	実績	19.7	33.0	48.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(IV-3-③書かない・待たない・行かないデジタル窓口の推進)					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	マイナンバーカードの申請・交付及び電子証明書の関連手続きの増加に対応できるよう窓口環境の整備・拡充を図った。	
成果	マイナンバーカードの交付については、予約システムを導入したことにより、混雑の平準化を行った。また、受付業務の一部を委託することにより職員への負担が軽減された。また、申請及び電子証明書関連窓口を3窓口から5窓口へ拡充したことにより、来庁者の待ち時間の短縮を図れた。	
課題	業務	次年度も引き続き、マイナンバーカードに関する来庁者の増加が見込まれるため、更なる体制の強化を図る必要がある。
	組織、予算等	デジタル窓口の推進、マイナポイント第2弾の開始に向け、関係課との連携を図る必要がある。
改善目標	交付円滑化計画に基づき、マイナンバーカードの滞留防止に努め、交付体制の強化を図る。マイナンバーカードの普及促進を図るため、出張申請受付・申請サポートの実施等を検討する必要がある。	

### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

### 方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	今後もマイナンバーカード事務の増加が見込まれるため、更に体制を強化しカードの交付率向上を図る。	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	139 証明交付等事務					
予算科目	01-020301-11 戸籍住民基本台帳事務に要する経費			担当部課	市民部市民窓口課	
市長公約				係名	証明交付係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	戸籍法、住民基本台帳法、つくば市印鑑条例、つくば市自動車臨時運行許可規則 等			SDGs	16平和と公正をすべての人に	

## 事業の概要

対象	市民
目的	各種証明書の交付により、住民の居住関係等を公証するとともに、住民の利便性を増進し、行政事務の合理化に資する。
概要 (取組内容)	住民票の写し、印鑑登録証明、戸籍謄抄本等証明書の交付事務及び臨時運行許可証の発行 木曜日延長窓口、土日開庁窓口業務 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票の写し等のコンビニ交付サービス

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	15,360	11,123	15,360	0	
	決算額	(千円)	4,182	15,021	17,498	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	4,182	15,021	17,498	0	0
人件費	人件費計	(千円)	57,219	50,551	50,602	47,835	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	8.00	7.00	7.00	7.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	1,200.00	1,202.00	1,138.07	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	住民票等の写しの交付件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	227,402.0	215,517.0	207,562.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	住民票の写し、記載事項証明、戸籍の附票の有料、無料交付数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	コンビニでの戸籍謄抄本、戸籍の附票の写しの交付を3月14日から開始した。 スマホを利用したオンライン申請で、印鑑登録証明書を7月から戸籍謄抄本、戸籍の附票の写し、身分証明書、独身証明書の交付を9月から開始した。	
成果	コンビニでの戸籍証明書の交付実績は、204件 スマホを利用したオンライン申請で戸籍証明書の交付実績は、273件	
課題	業務	スマホを利用したオンライン申請で、戸籍証明書を現在戸籍のみではなく、出生から死亡までの申請を追加する。
	組織、予算等	利用できる新たな補助金の情報を収集する。
改善目標	混雑緩和、利便性の向上を図るための「スマホを利用したオンライン申請」「コンビニで証明書」の利用率を上げる。	

### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

### 方向性

方向性	継続
理由	



# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	140 窓口センター事務						
予算科目	01-020301-11	戸籍住民基本台帳事務に要する経費				担当部課	市民部市民窓口課
市長公約						係名	窓口センター
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	職員のみ
個別計画						事業期間	毎年度
根拠法令等	戸籍法、住民基本台帳法 等					SDGs	16平和と公正をすべての人に

## 事業の概要

対象	市民
目的	地域住民の身近な行政機関として、多種多様な行政サービスを行う。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 戸籍、住民基本台帳及び税等の各種証明書交付手続</li> <li>・ 市税等の収納、本庁各担当課への取次</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	7,613	16,507	7,613	0	
	決算額	(千円)	5,150	5,838	16,319	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	5,150	5,838	16,319	0	0
人件費	人件費計	(千円)	206,563	190,964	137,213	136,670	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	30.42	28.00	20.00	20.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	90.00	234.00	223.25	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>各窓口センターの担当者が集まり担当者会議を実施し、総合窓口マニュアルの更新作業を行った。</li> <li>保険業務、福祉業務などに問い合わせを行い、電子会議室などで情報共有を図った。</li> </ul>
成果	<p>地域住民の身近な行政機関の窓口として、幅広い行政サービスを行い、丁寧で正確な事務処理を行うことにより、市民の利便性向上に寄与できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理の移管により「新規・拡充・縮小・廃止事業及び中長期財政見通し調書」に記載した。</li> </ul>
課題	<p>業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取り扱う業務が多く、申請書類や事務処理等の種類が多いため対応が困難である。</li> <li>各担当課からの依頼が多く、幅広い知識が必要である。</li> </ul> <p>組織、予算等</p> <p>令和3年4月1日付けで、旧豊里保健センターの建物を豊里窓口センターとして管理移管を受けたことにより、施設維持管理事業を行う。</p>
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合窓口マニュアルの定期的な更新をするなど、制度変更などの情報収集や研修を行う。</li> <li>豊里窓口センターとの情報交換、現地確認などにより修繕に対応する。</li> </ul>

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	141 出張所事務					
予算科目	01-020301-11 戸籍住民基本台帳事務に要する経費			担当部課	市民部市民窓口課	
市長公約				係名	出張所	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	戸籍係、住民基本台帳法 等			SDGs	16平和と公正をすべての人に	

## 事業の概要

対象	市民
目的	地域住民の身近な行政機関として、多種多様な行政サービスを行う。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の地域交流センターのうち、5か所に出張所（並木、竹園、栄、吉沼、広岡）を設置している。</li> <li>職員は交流センター業務の兼務とし諸証明の交付を行う。</li> <li>市民窓口課との間で連絡を取りながら、住民票、戸籍等抄本及び印鑑登録証明書等を交付する。</li> </ul>

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	2,063	1,149	2,063	0	
	決算額	(千円)	1,202	657	928	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	657	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	1,202	0	928	0	0
人件費	人件費計	(千円)	101,746	3,400	30,751	3,417	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	15.00	0.50	4.50	0.50	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体的な事務研修、情報交換会は未実施。</li> <li>・ 証明書受付マニュアルを送付し、業務内容の確認を行った。</li> </ul>	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住基関係証明書 4,071件</li> <li>・ 戸籍関係証明書 1,113件</li> <li>・ 印鑑登録証明書 3,249件</li> </ul>	
課題	業務	証明書交付事務について、職員による対応の差が出ないよう業務内容の周知などを行う。
	組織、予算等	特になし
改善目標	コンビニ交付やオンライン申請といったより利便性の高いサービスの広報を行い、出張所の利用者を減少させる。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	143 住居表示事務事業					
予算科目	01-020301-12 住居表示に要する経費			担当部課	市民部市民窓口課	
市長公約				係名	調整係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	16平和と公正をすべての人に	

## 事業の概要

対象	市民、市外からの来訪者
目的	日常生活の利便性を高める。
概要 (取組内容)	街区案内板の維持管理を実施する。 住所の表示の変更証明書の交付を行う。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	198	170	11	0	
	決算額	(千円)	80	22	77	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	80	22	77	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14,012	13,600	13,667	13,667	13,667	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	181.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	街区案内板の点検数及び清掃数 ( 件 )					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	82.0	80.0	80.0	0.0	0.0	0.0
実績	164.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	全80か所の点検、清掃実施。うち、後検清掃実施後、老朽化を理由として2基撤去、交通事故による破損で1基撤去。					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	上河原崎・中西特定土地区画整理事業の換地処分については、令和6年度に換地処分予定であることを茨城県に確認し、また、「新規・拡充・縮小・廃止事業及び中長期財政見通し調書」の令和6年度の事業費に記載した。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街区案内板全箇所（80か所）を点検清掃し、腐食部分や破損等を確認し、経年劣化の著しい2基を撤去した。</li> <li>・「住居の表示の変更証明書」の交付により、住民の各種変更手続きに寄与した。</li> <li>・事業規模が小さいため、令和4年度から「11戸籍住民基本台帳事務に要する経費」事業に組入れた。</li> </ul>	
課題	業務	・上河原崎・中西特定土地区画整理事業の進捗を確認し、換地処分に関する事務に備える。
	組織、予算等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・換地処分予定により「新規・拡充・縮小・廃止事業及び中長期財政見通し調書」の修正が必要。</li> <li>・換地処分予定により「12住居表示に要する経費」事業の復活も必要。</li> </ul>
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上河原崎・中西特定土地区画整理事業の換地処分については、施工者である茨城県に換地処分予定を確認し情報共有し計画と立てる。</li> <li>・街区案内板全箇所を点検清掃し、腐食部分や破損等を確認し、経年劣化の著しいものは撤去していく。</li> </ul>	

### 評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	廃止	
理由	事業規模が小さいため、令和4年度から「11戸籍住民基本台帳事務に要する経費」事業に組入れた。	

# 令和 3年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	144 旅券（パスポート）事務					
予算科目	01-020301-13 旅券事務に要する経費			担当部課	市民部市民窓口課	
市長公約				係名	パスポート係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	法定受託事務	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	旅券法			SDGs	16平和と公正をすべての人に	

## 事業の概要

対象	市民
目的	旅券法に基づき、パスポート（一般旅券）の発給申請等の受付及び交付を行うことにより、市民の利便性を高める。
概要 (取組内容)	発給申請、変更申請、増補申請、紛失届等を受付・審査し、茨城県に送付するとともに、作成されたパスポートを交付する。

## コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	9,073	7,080	6,871	0	
	決算額	(千円)	6,379	5,122	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	-2,732	-1,580	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	6,379	7,854	1,580	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	13,899	6,879	3,490	13,667	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	1.00	0.50	2.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	135.00	32.00	30.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	なし
企画・立案、計画	なし
実行	なし
評価、検証	なし

## 指標の推移

指標名	申請件数 ( 件 )						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	10,420.0	1,634.0	1,541.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	R3.3月末現在					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和4年度当初、担当職員（会計年度任用職員含む）3名での業務体制であったが、令和4年2月から執務室変更に伴い会計年度任用職員を増員し、業務体制の改善が図れた。	
成果	担当職員3名（会計年度任用職員含む）での業務体制であったが、コロナ感染症の影響から旅券の申請件数が減少していたため、サービス低下には至らず対応できた。また、市民窓口課執務室の一部変更によりパスポート窓口が令和4年2月から庁舎2階に窓口を設置。会計年度任用職員1名の増員により、業務体制の強化も図れ、申請・交付窓口が移設したことによる利用者からの苦情等もなかった。	
課題	業務	旅券の電子申請導入
	組織、予算等	
改善目標	現在外務省において、旅券の電子申請が準備が進められているが、令和4年度末頃になると見込まれている状況であり開始時期が明確ではないため、令和4年度当初予算ではなく、補正予算で対応する予定である。また、開始時期についても、茨城県旅券室と県内市町村の動向を伺い、検討する必要がある。	

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

### 方向性

方向性	継続
理由	